

14.2
20



始



14.2
20

新潟縣水產試驗場報告

大正三年度

142-20

新潟縣水產試驗場報告

目次

漁撈部

- 一、鯖流網漁業試驗
- 二、深海底刺網漁業試驗



- 一、鯉見養成囑託配付
- 二、鮭人工孵化事業

參考資料

- 一、大正三年度本縣重要漁況

二五 一六 一三 九一

大正
4. 11. 23
内交

漁撈部

鯖流網漁業試験

技手 石井文吉
 技手 田谷英

大正
 4. 11. 23
 内文



試験ノ経過

本試験は大正元年年度ニ於テ豫備試験ヲナシ翌二年度ニ至リ新ニ漁具ヲ調製シ試験ノ結果成績稍ヤ見ルベキモノアリタル以テ本年度ニ於テモ尙ホ前年度製作セシ網十二把ヲ以テ直江津及柏崎ヲ根據トシ全沖合ニ於テ試験シタルニ其成績良好ニシテ既ニ各地營業者ニシテ本漁業ヲ經營スルモノアルニ至レリ左ニ其経過ノ梗概ヲ掲グ

試験ノ開始ハ四月二十五日ニシテ七月二日ヲ以テ終了セリ其期間七十日ニシテ出漁日數三十六半バ以上從業セル割合ナル直江津ヲ根據トシテ從業シタル期間ハ試験開始ノ當初ヨリ五月二十二日迄ノ二十八日間ニシテ其試験開始ノ前年度ヨリ早カリシハ漁場南西海區ナルト前年度ノ試験経過ニヨレバ其ノ初期ハ魚價高値ノ利益アルノミナラズ時々大群ノ羅網アリシガ故ニ其試験期ヲ繰上ゲ開始シタルモノニシテ四月廿五日午前五時寺泊ヲ發シ午後九時直江津ニ着シ翌日ヨリ出漁ノ豫定ナリシモ南風強烈ニシテ引續キ三日間休業シ全二十九日初メテ出漁シ直江津西沖十七哩ノイ漁場ニ於テ投網シさば二十五尾めじろ鮫二十四尾ヲ得テ直江津ニ歸着シ尙ホ翌日モ引續キ出漁セルガ其後ハ出漁毎ニ漁獲ヲ増加シ五月五日直江津北西十六哩ナル漁場ニ於テ流網セルニさば八百餘尾ノ漁獲ヲナシ本試験中ノ最高漁獲ヲナセシガ其後日ヲ經ルニ從ヒ羅網良好ナラズ且ツ漁場遠キニ過ギ爲メニ往復ニ長時間ヲ要シ氣温ノ上昇ト共ニ漁夫ノ疲勞甚シク網ノ乾燥意ノ如クナラズ遂ニハ

頁	行	字數	正誤
五	一	四八	ノ下ニ「翌日」ヲ加フ
五	二	十一	五〇〇ハ五、〇〇
五	三	十一	四〇〇ハ四、〇〇
五	五	八	四〇〇ハ四、〇〇
六	一	一	ノ下「ス」ヲ除ク
六	六	一	「ル」ヲ除キ五四ノ下ニル
七	一	一	低
七	七	一	「ル」ヲ除キ五四ノ下ニル
八	一	一	ノ下ニ延一トアルハ「一延」トス
八	八	一	岸
九	一	一	ノ下ニ延一トアルハ「一延」トス
九	二	一	岸
九	九	一	ノ下ニ延一トアルハ「一延」トス

漁期終了前ニ網ヲ腐朽シ終ルノ悞アリ到底其負荷ニ堪ヘザルノ状態トナリシガ故ニ六月十九日ノ出漁後直ニ柏崎方面ニ向
 ハントセシモ風向悪シク尙ホ直江津ニ入り二十一日ノ出漁ニハ揚網後二十二日午前十時柏崎ニ入り爾來全地ヲ根據トシ從
 漁スルコト、セルガ此間ニ於ケル漁獲ハさば二千七百三十七尾めヒろ鮫二十四尾たい二尾ニシテ其試験期間中ノ總漁獲高
 ノ半ヲ獲タルノ割合ニシテ第二試験海區ニ比較シテ好成绩ヲ擧ゲ得タルナリ

而シテ今其間ニ於ケル海象ヲ見ルニ水温ニアリテハ十二度八乃至十八度五ニシテ其最高最低ノ差五度七ヲ示シ之ヲ前年度
 寺泊附近ニ於テ施行セル全期ト比較スルトキハ高温ニシテ其平均水温ハ前年度ノ十三度七ニ對シ十五度五トシ其差一度八
 ヲ有セシモ之レニヨリテ春鮭洄游期ニ遲速或ハ魚群ノ厚薄其他ノ關係ヲ生ジタリトハ認ムルヲ得ザリシガ更ニ比重ニ就テ
 調査セルニ其鹹度最モ強カリシハ五月七日ノ一、〇二五六三ニシテ最モ稀薄ナリシハ五月十八日ノ一、〇二三〇三ナリシ
 ガ之ニヨリテ漁獲ノ關係ハ推知シ難カリキ更ニ之ヲ前年度ノ寺泊附近全期ノ比重ト比較スルトキハ前年度ノ平均一、〇二
 四八四ニ對シテ一、〇二四三三ニシテ、〇〇〇五一稀薄ナリキ尙ホ潮流ニ至リテハ其方向ハ速度共ニ前年度ノ寺泊附近ト
 全一ニシテ下リ潮ヲ主トスル北上流ナリキ

柏崎町ノ西隣下宿ヲ根據トシテ米山沖ニ於テ施行シタル第二試験海區ハ五月二十三日ヨリ出漁シ七月二日ニ終了セリ其日
 數五十日出漁回数二十一回ニシテ其出漁第一日ナル二十三日ニハ二百餘尾ノ漁獲アリテ其後出漁毎ニ相當漁獲ヲ見タル
 六月中旬ヨリ日ヲ經ルニ從ヒ漁獲漸次減少セリ然ルニ六月上中旬全方面ニ於テ晝間水深十三四尋ノ沿岸接近ノ場所ニさば
 群非常ニ多ク常ニ海ヲ覆フノ壯觀ナリシモ本場使用ノ流網ハ巾廣ク海底ニ觸ル、ノ悞アルガタメ其附近ニ使用シ得ザリシ
 ガ時ニ魚群沖合ニアル場合ニハ屢々其附近ニ流網セシモ之ガタメ特ニ漁獲多キヲ認メ得ザリキサレバ其初期ニ於テ何等魚
 群ヲ見ズシテ好漁事アリ後期ニハ魚群濃厚ナルニ不拘漁獲ノ僅少ナリシハ水温上昇ト共ニ鮭ノ視覺銳敏トナリタルニハ非
 ザルヤヲ疑ハシメタリ而シテ其海象ハ五月二十三日ノ十七度ヲ最低トシ七月一日ノ二十四度ヲ最高トシ其差六度四ニシ
 テ之ヲ前年度ノ全期ニ比較スルトキハ著シク高温ニシテ前年全期平均温度ナル十六度九ニ對シ約二十度ヲ示シ其差三度ナ

リシガ比重ハ五月二十三日ノ一、〇二二九二ヲ鹹度最モ薄キ日トシ六月六日ノ一、〇二五八〇ヲ最モ強キ日トナシ其差、〇
 〇二八八ニシテ之ヲ前年ノ全期ニ比較スルトキハ平均一、〇二四五七ニ對シ一、〇二四二ニシテ其差、〇〇三七稀薄ナリ
 キ更ニ潮流ニ就テ調査スルニ略ホ前年ト全一ニシテ多クハ下リ潮ト稱スル北上流ニシテ其速度ノ如キモ全一ナリ

結果

本年度ノ本試験ハ如上ノ經過ヲ以テ終了セルガ之ヲ前年度ノ結果ト比較稽査スルニ本縣沖合ノ鮭來游適温ハ十三四度ヨリ
 二十度以内ニシテ其産卵ハ十六七度ヲ以テスルモノ多キガ如シ而シテ其罹網ノ状態ハ比較的低温ナル十四五度ヨリ十六七
 度迄ノ間ニ於テ結果良好ナルガ如シ之ニヨリテ見レバ本縣ノ鮭流網ノ最好時期ハ年ニヨリテ多少ノ遲速アルベキモ四月下
 旬ヨリ六月上旬迄ヲ最モ適當ナル時期ナリトス而シテ本年度ノ水揚ハ其漁獲尾數ハ前年ニ比シ少シク多ク五千四百十五尾
 ナリシモ魚價低廉ナリシタメ其水揚金高ハ前年ニ劣リ參百參拾餘圓ナリキ左ニ之レガ日誌ヲ掲グ

鯖流網漁業試験日誌

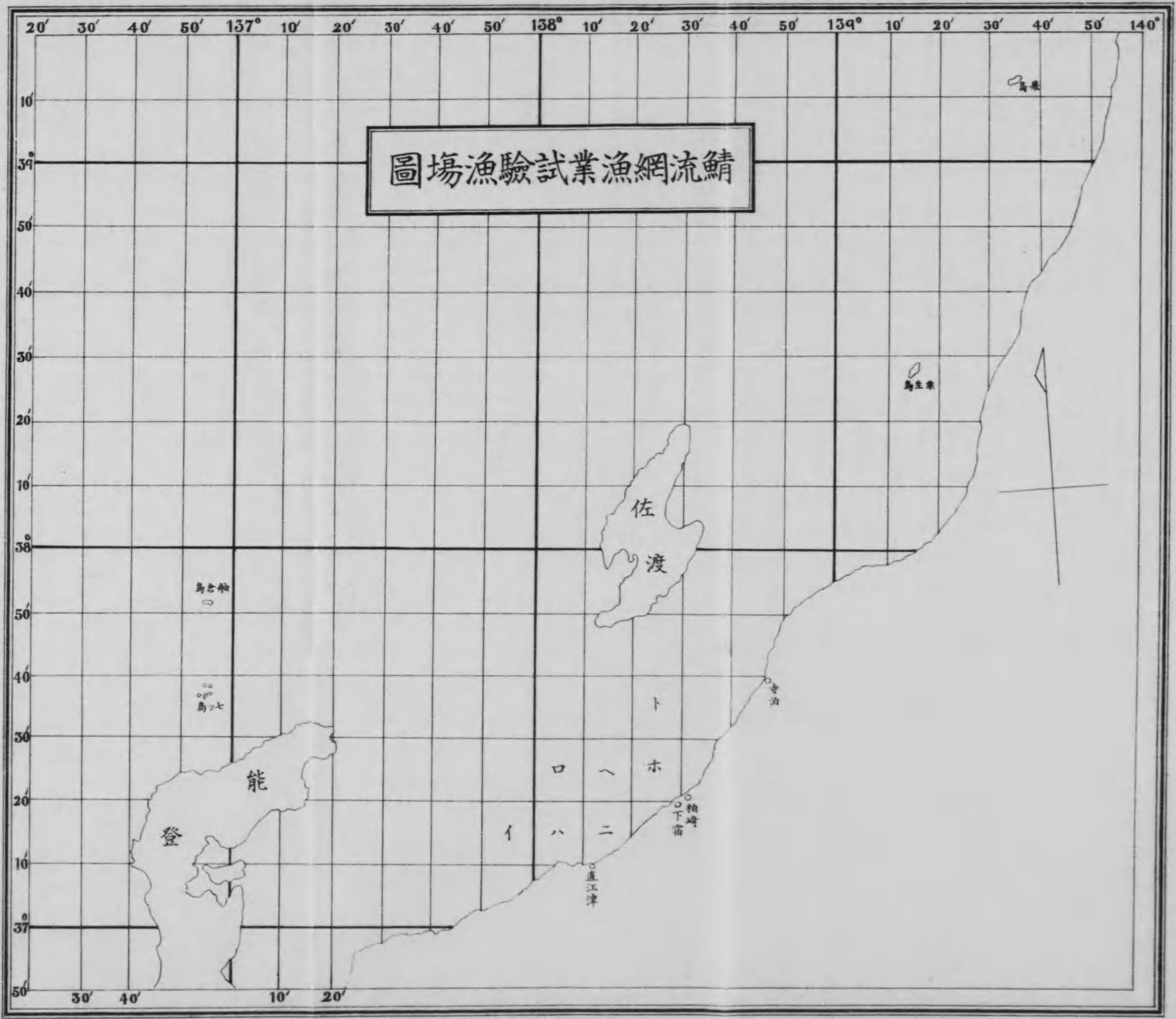
月	日	漁場		氣象		海況		漁具		漁獲物		記	事
		天氣	氣候	風向	風力	比重	水温	潮流	投網	揚網	種類		
四月	廿五日	曇		無風									
四月	廿九日	晴	三、六	東北和	一、〇三三七	東	急	七、〇五	〇〇	サ	二五	二、〇〇	午前五時寺泊出帆午後九時直江津港着
五月	三日	晴	二、〇	無風	一、〇三八	東	急	七、〇五	〇〇	サ	二四	二、〇〇	午後三時三十分出漁翌日午前十一時半
五月	五日	曇	二、四、二	不定和	一、〇三四	北	急	六、〇六	〇〇	サ	二二	二、〇〇	午後三時出漁翌日午前十一時半直江津

底刺網漁業試験

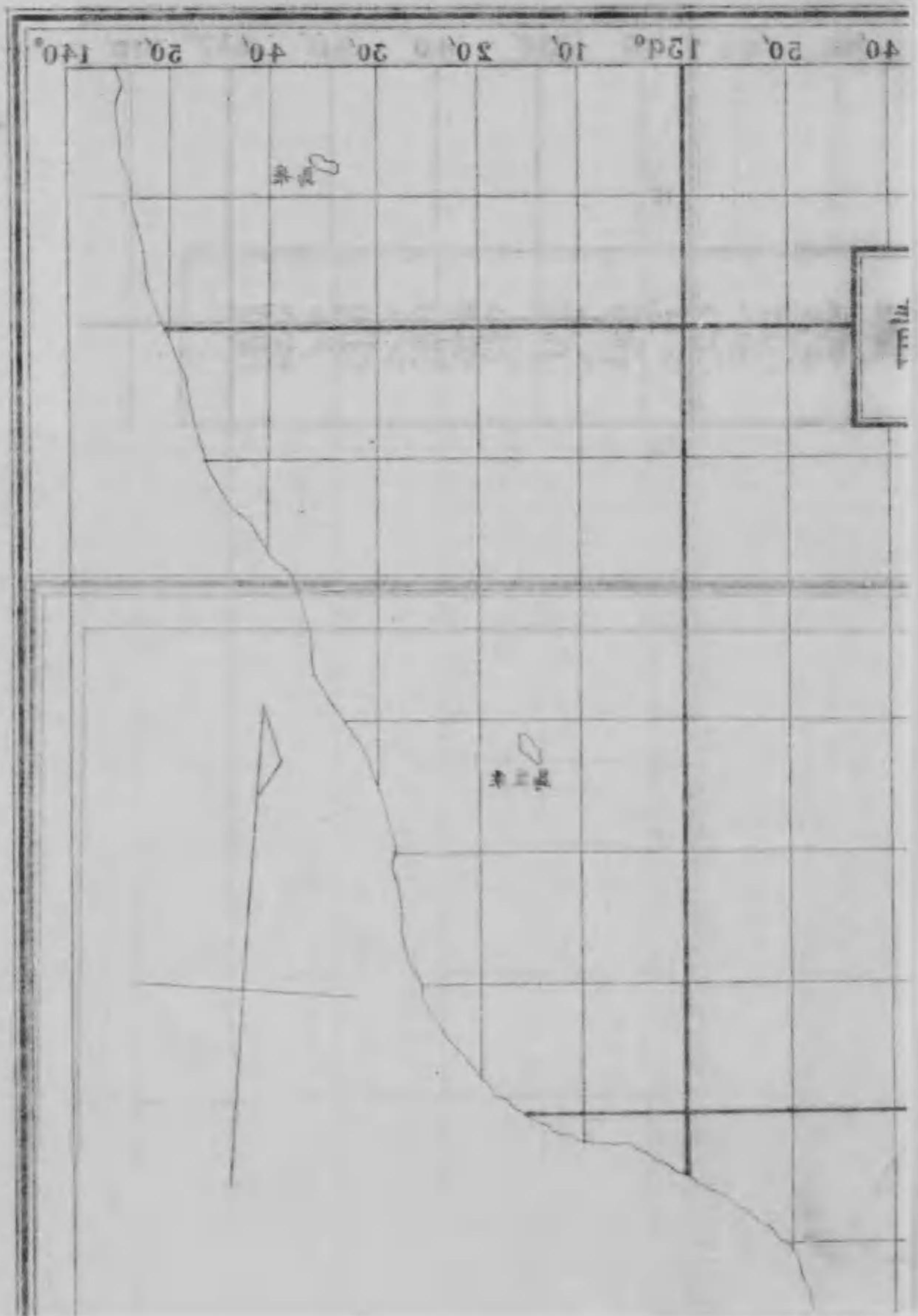
本試験ハ大正元年度ヨリノ繼續事業ニシテ漁具ハ前年度來ノモノヲ使用シ漁法又タ全一ナラシガ漁場ハ前二ケ年間ニ於テ試験シタル佐渡東端附近ノ沖合ハ其成績良好ナリシヨリ本漁業ニ從事スルモノ續出シ漁場ノ陝隘ヲ感ズルニ至リシヲ以テ新ニ漁場ヲ開拓スルノ主旨ヲ以テ本年度ノ試験海區ハ前佐渡中央附近ノ赤泊ヲ根據トシ全地東方沖合ニ變更セルガ其結果ハ種々ノ原因ニヨリテ不良ナリキ左ニ其經過ヲ掲グ

試験ノ經過

試験ノ開始ハ前年度ヨリ稍遅レ十一月十二日午前三時寺泊ヲ出帆正午佐渡郡赤泊ニ着シ直ニ出漁準備ニ着手シ翌十三日ハ向本網乾燥架ノ設備及沈子石ノ拾集ヲ終リテ網繰ヲナシ翌十四日ハ午前五時ヨリ出船シ全七時半竹ヶ鼻沖合水深二百尋ノ所ニテ綿糸製五寸三分目約七把繼ギテ一延トシタル網三延ヲ投入歸着セルガ翌十五日ヨリ全十七日迄ノ三日間ハ時化ノタメ陸上諸準備ヲ整ヘ十八日ニ至リ少シク風ギタルヲ以テ出漁揚網セントセシモ北々東風尙ホ強ク投網位置ニ違スルヲ得ザリシヲ以テ空シク歸港シ更ニ翌日十九日出漁セルモ南風強ク再ビ戻船ノ止ヲ得ザルニ至リシガ全廿日ニ至リ漸ク漁場ニ到達シ得ルノ風ヲ得テ三延中ノ二延ヲ揚網シ一延ヲ投リ波浪大ニ起リ遂ニ尙一延ノ網ハ揚網不可能トナ



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50



リキヨリテ更ニ全廿九日ノ出漁ニハ前漁場ニ近キ附近ニ沈設スルノ考ヲ以テ(ハ)地点附近ニ投網セルニかに六十三尾ヲ得
 ニ過ギザリシヲ以テ更ニ漁場ヲ變更シ(ニ)ホ地点ニ投網セルモ常ニ漁況不良ナルノミナラズ天候常ニ險惡ニシテ操船意ノ如
 クナラズ從テ其揚投網モ亦タ満足ナラザリキ故ニ三十日ノ出漁ニハ從來一延ノ揚網ヲ終レバ直ニ替網ヲ投入シツ、アリシ
 モノヲ三延其悉ク揚網ヲ了シ漁場ヲ南方ニ變更シ(ト)地点ニ使用セルモ尙ホ漁況略ホ全一ニシテ著シキ結果ヲ見ルコトヲ
 得ザリキヨリテ其後ハ絶エズ投網位置ヲ變更シ探檢ノニ廣ク全海區ヲ搜索投網セシモ遂ニ好漁場ヲ發見スルヲ得ザリシヲ
 以テ全海區ニ於ケル本試験ハ今後本年度ノ試験期間ノミニテハ到底充分ノ調査ヲ遂ゲ難キヲ以テ一先ヅ此ノ海區ニ於ケル
 試験ハ終了スルコト、シ更ニ前二ケ年間ニ於テ試験シタル海區ヲ比較センガタメ二月十六日ニ至リ全部ノ揚網ヲ了セシガ
 此間ノ經過日數ハ寺泊出帆以來九十八日ノ長時日ニシテ其間出漁日數十九日揚網回数十八回ナリシモ時期天候險惡ノ期ナ
 ルヲ以テ充分ニ操業シ全部ノ揚投網ヲナセシハ十回ニ過ギズシテ平均五日ニ一回出漁セシ割合ナリ而シテ其漁獲ノ狀況ハ
 最多八十尾最少十三尾ニシテ之ヲ前二ケ年間ノモノニ比較スルトキハ著シク不良ニシテ通ジテ五百二十八尾ニ過ギザリキ
 前二ケ年間試験シタル全嶋東端沖合ニ漁場ヲ變更セルハ前述ノ如シ然レドモ其期間ハ僅ニ二十八日ニシテ二月十八日午前
 七時赤泊出帆全日午後六時水津ニ着シ全地ヲ根據トシ翌十九日ハ出漁諸準備ニ費シ全二十日ヨリ出漁シタルガ其間出漁回
 數五回揚網回数四回ナリシガ其中潮流急ニシテ僅ニ一延ノ揚網ニ過ギザルノ日二回浮漂網水中ニ没入シ遂ニ切斷シテ揚網
 不可能トナリシガ如キ他網ト聯絡シテ適當ニ布設セラレザル等種々ノ災厄アリ之ガ爲メ其漁獲ノ如キモ僅ニ百尾ニ過ズ加
 之斯ノ如ク各種ノ故障ヲ結出セルガタメ其浮漂及浮漂網ノ如キハ不足ヲ告グルコト、ナリ強テ試験ヲ繼續スルモ到底満足
 ナル結果ヲ得難カルベク考ヘラレタルヲ以テ三月十五日全揚網ヲナシ全十七日水津出帆赤泊ヲ經テ翌十八日午後三時過歸
 場本試験ヲ終了セリ

以上ノ漁況ヲ以テ本試験ヲ終了セルガ其期間ニ於ケル海象ハ水温ニアリテハ最高十七度半最低四度ヲ指示シ其差十三度半
 ノ大差アリ而シテ其最高温度ハ試験開始當初ナル十一月下旬ニシテ之ヲ前年全期ノ水温ニ比較スルトキハ二三度ノ高温ヲ

顯シタルガ其後漸次降下シテ二月下旬ヨリ三月上旬ニ入り最モ降下シ其程度ハ前年ニ比シ一二度ノ低温ヲ示シ最高十度強平均六度ヲ指示セルガ此水温ノ昇降ト漁獲ノ多少ヲ稽査スルニ前二ケ年ニアリテハ概括的ニ水温ノ降下ト共ニ豊漁ノ傾向ヲ示セシモ本年度ニアリテハ更ニ夫等ニ關係セル点ヲ認ムルヲ得ザリシガ更ニ比重ニ就テ之ヲ見ルモ之又同様ニシテ遂ニ之ニヨリテ漁獲如何ニ影響セリトハ認ムルヲ得ザリシガ其濃濃ハ一、〇二六三ヨリ一、〇二七三ノ間ニアリテ其差、〇〇八三ヲ示シタリ

試驗漁場ト漁況ノ關係

漁場ノ好悪ハ漁況ニ重大ノ關係アルコト勿論ナリ殊ニ本試驗ノ如キ海底ニノ棲息スルカニ及其他底魚ヲ以テ主ナル目的トスルモノニアリテハ特ニ然リトス然ルニ本年度試驗シタル前佐渡中央ノ試驗海區ナル竹ヶ鼻近海ノ海底ノ狀態ハ百尋線多田松ヶ崎村沖合迄ハ甚ダ接岸シ其方向殆ンド南北ニ向ヒ竹ヶ鼻沖合ヨリ東ニ折レテ漸次陸岸ヲ遠ザカリ赤泊以南ニアリテハ數哩ノ沖合ニアリ而シテ其底質ハ石礫、岩礁ヨリナリ海底ハ此附近ヨリ大傾斜ヲナシ急轉直下シテ僅ノ距離ヲ距テ、二百六七十尋ニ至ル加之此ノ百尋線以內ノ八九十尋ヨリ百二十尋ノ間ニハ所々獨立ノ暗礁アリテ時ニ二十尋内外ノ抽出ヲナセルモノアリ更ニヨリ以上ノ百四五十尋ニ至レバ軟泥底トナリ夫レヨリ三百尋以內ハ全一ナリ然ルニ此ノ如ク好漁場トスル所ハ水深百四五十尋ヨリ二百尋以內ニシテ泥底質ノ所ナラザルベカラザルニ海形既ニ斯ノ如ク狭少ナリ之レ本年度ニ於ケル本試驗ノ結果良好ナラザリシ主ナル原因ナラン

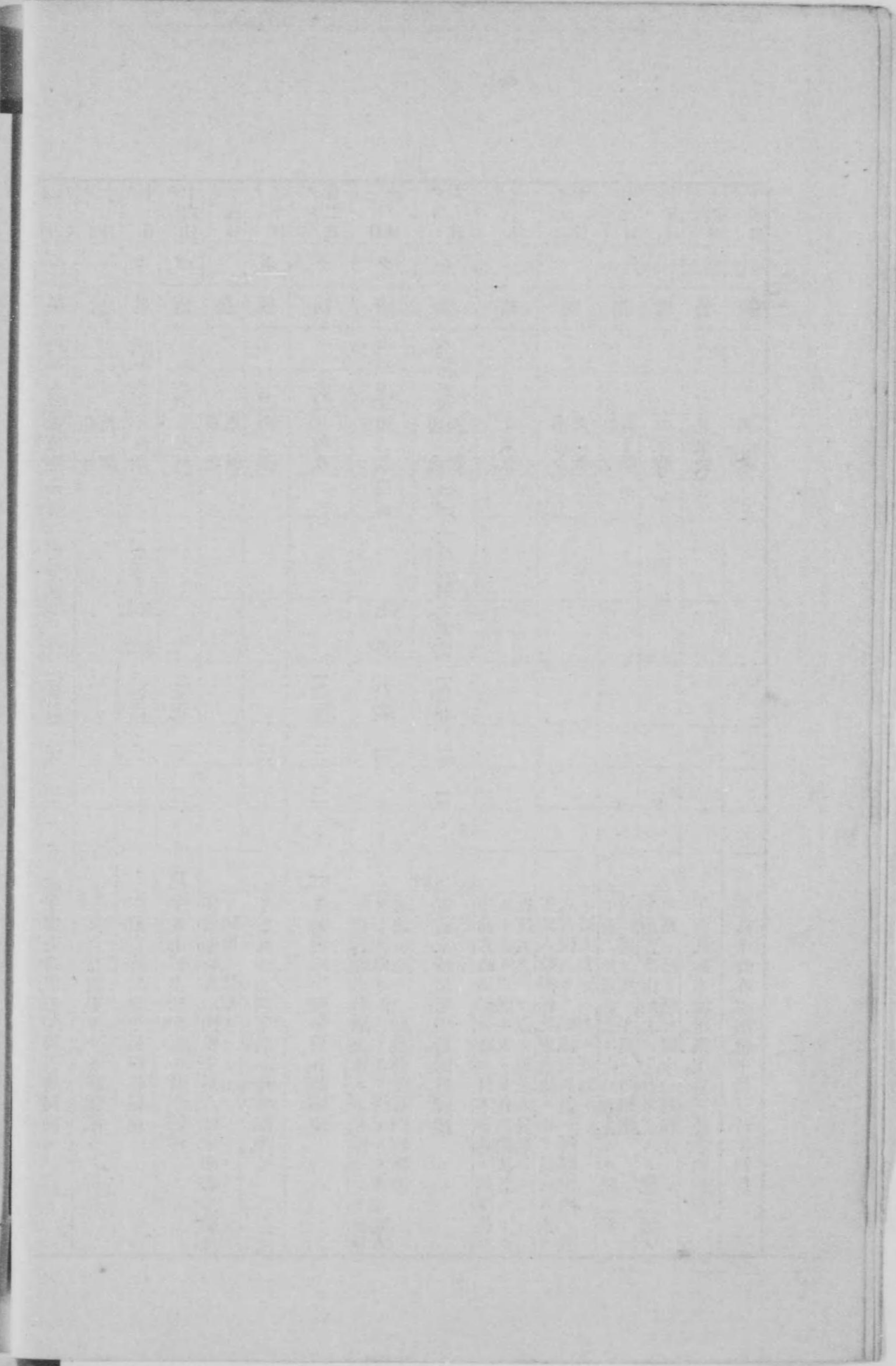
結論

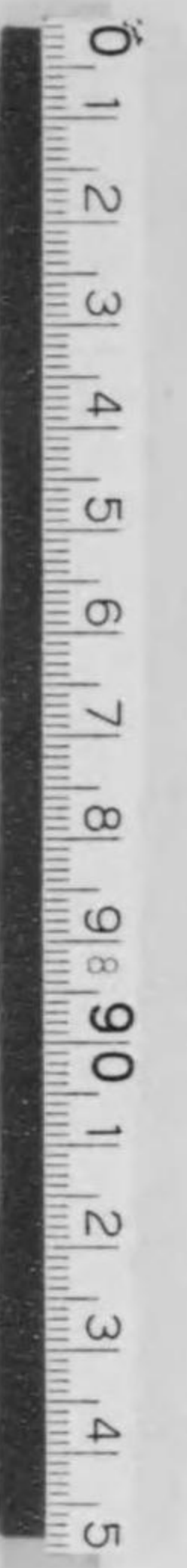
如上ノ經過ヲ以テ本試驗ヲ終了シタルガ之ヲ前二ケ年ニ於ケル成績ト比較スルトキハ其出漁日數ニアリテハ第一年次ノ九十九日間ニ二十五回即チ三、六日ニ一回第二年次ノ百三十六日間ニ三十回即チ四日半強ニ一回ノ出漁ヲナセシニ比較スルトキハ本年度ハ百二十七日間ニ二十五回ノ出漁ニシテ五日ニ一回弱ノ出漁トナリ天候ノ如キモ前二ケ年間ニ於ケルヨリモ不良ナリシヲ以テ此ノ漁場ノ不良ナリシト天候險惡ナル日多カリシ關係ヨリ前二ケ年ノ獲漁ニ比較シテ著シキ差アリテカニ六百尾ノ外さめかれいノ少許ヲ漁獲シタルニ過ザリキ左ニ其日誌ヲ掲グ

深海底刺網試驗日誌

月日	漁場位置	氣象		海況		漁具		漁獲物	備考					
		天氣	氣溫氣壓	風向	風力	水温	比重			潮流	水深	網目	揚網	種類
十一月十二日	イ	晴		東北	軟			200	2					午前三時半寺泊出帆正午赤泊着入午五時出船蟹網三延(午延七把繼ギ)投入午後一時歸港
十四日		晴		東	軟									午前六時出船セシモ南強風ノタメ戻船
十八日		晴												午前六時出船セシモ南強風ノタメ戻船
十九日		晴		南	軟									午前六時出船セシモ南強風ノタメ戻船
二十日		晴		南	軟									午前六時出船セシモ南強風ノタメ戻船
廿三日	ロ	晴	二、五	南	強	二、五			二	二	カニ	三〇		午前六時出船午後三時半歸港
廿九日	ハ	曇	九、〇	南	強	一、七、五			二	二	カニ	六三		午前五時半出船從業中強風トナリシヲ以テ揚網ヲ中止シ午後一時歸港
十二月一日	ニ	雨	一〇、〇	東	軟	一、七、〇			二	二	カニ	四〇		午前六時出船午後三時半歸港
六日		雨		北	軟									午前六時出船セシモ途中風雨トナリシヲ以テ戻船
八日	ホ	雨	七、〇	西	強				七	七	カニ	一三		午前七時出船從業中強風トナリシヲ以テ揚網ヲ中止シ歸港

圖 海 魚 鹽

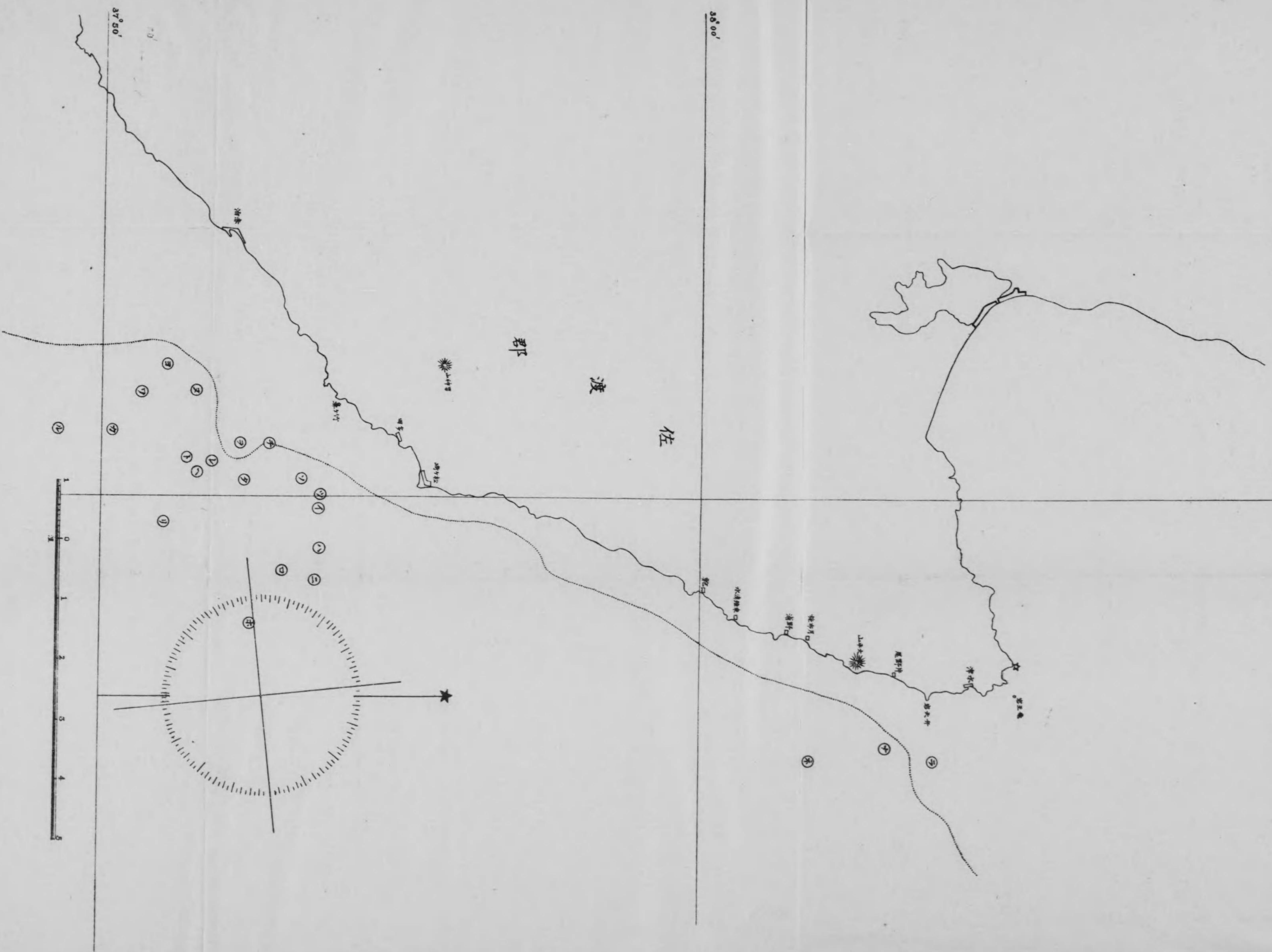




底刺網漁場圖

381d

④



養 殖 部

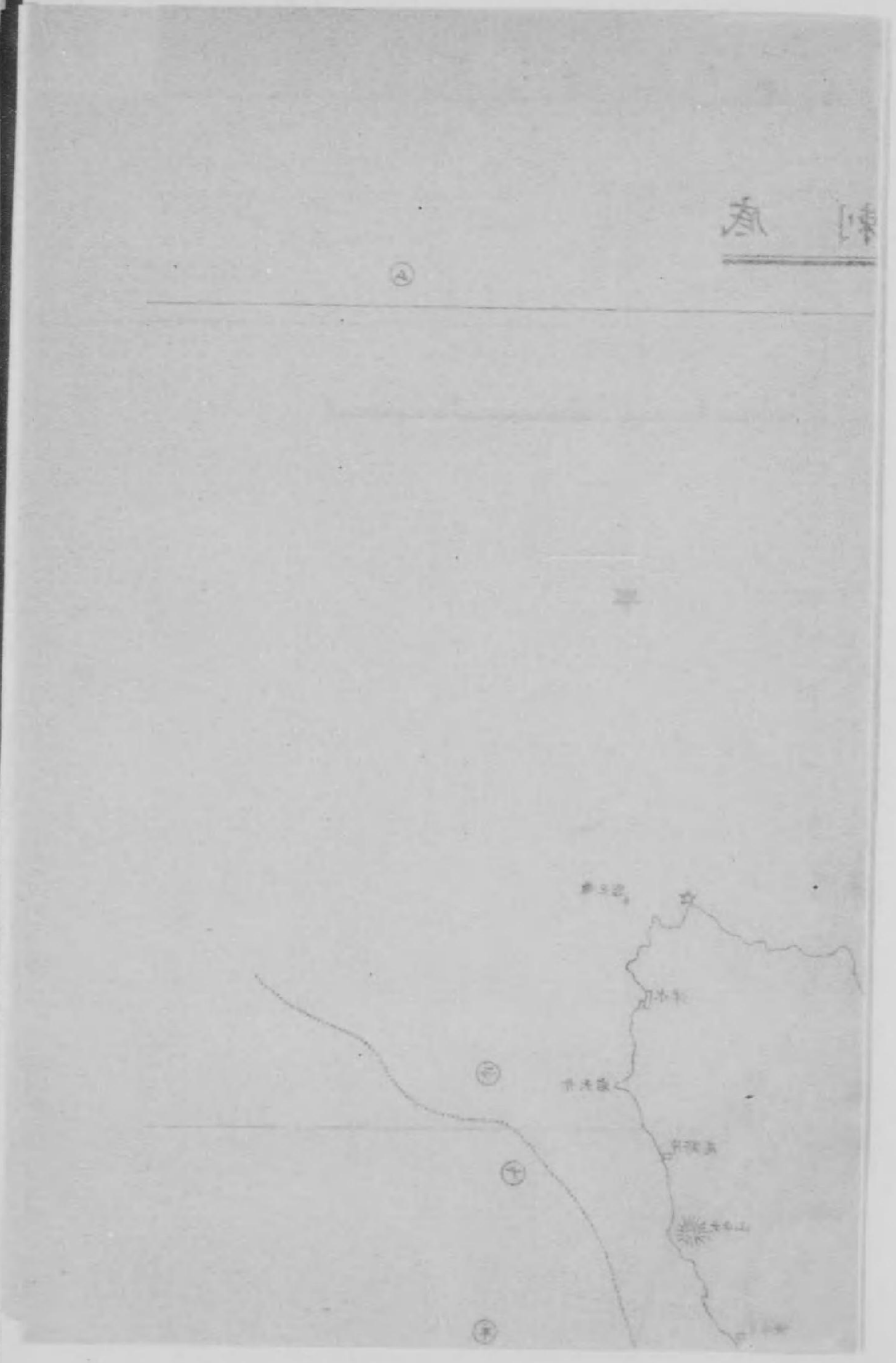
鯉 兒 配 付

技 師	助 手	全	全	全
戸 井 田 盛 藏	萩 原 鐵 藏	安 藤 謙 吉	中 林 勝 平	佐 野 一 造

前年度來ノ繼續事業ニシテ養成囑託者ニ交付ノ親鯉ハ前年度交付ノ際長途ノ運搬ノ爲メ斃死シタリシモノアリシモ爾來概
ネ健全ニシテ現在尾數左ノ如シ

鯉 兒 養 成 囑 託 者 一 覽 表

親 鯉	現 在	住 所	姓 名
雌	雄		
四	五	中蒲原郡龜田町大字袋津	立川寅吉
二	一三	菅名村大字木越	高地清吾
三	七	白根町大字鱒濁	大谷一太郎
四	三	北蒲原郡新發田町字田所町	中嶋詮造
候 補 魚	計		
八	一七		
〇	一五		
六	一六		
六	一三		



親	雄	雌	現	候補魚	計	住	所	姓名
一	三	〇	〇	〇	四	全	郡全 町字伊勢堂	早川文左衛門
二	四	六	六	一	二	岩船郡神納村大字七湊		寺澤修次
三	五	五	五	一	三	古志郡竹澤村		佐藤初太郎
三	五	五	五	一	三	全		星野豊藏
三	四	〇	〇	七	南魚沼郡藪神村大字一村尾			星野爲藏
二	四	〇	〇	六	全			井上林藏
三	六	三	一	二	刘羽郡比角村			小幡金松
三	六	三	一	二	刘羽郡比角村			小竹宗治郎

五月上旬ヨリ全月下旬迄ノ間ニ於テ採卵シ六月下旬ニ至テ約一寸ニ達セシヲ以テ前記十二名ヨリ十一萬八千三百尾ヲ買上
 グ六月廿五日ヨリ八月六日迄ノ間ニ於テ北蒲原郡水原町瓢湖外廿三面ニ對シ左表ノ通り無償配付セリ

大正三年度鯉兒配付一覽表

交付月日	交付尾數	水面ノ種類及名稱	住	出	願	姓名
六月廿五日	二八、〇〇〇	瓢湖	北蒲原郡水原町大字水原			原定吉
全	一、五〇〇	北山池	中蒲原郡大江山村大字北山新田			和田良八

全	三〇〇	蓮池	全	阿賀浦村大字大安寺		青木申	濟
六月廿九日	二、五〇〇	平作堤	古志郡東谷村大字朽堀			田邊由太郎	
全	一、五〇〇	尼ノ谷池	全	種苧原村		坂牧善作	
全	一、二〇〇	名山ノ池	全			坂牧仁一郎	
全	一、一〇〇	川原谷地池	南蒲原郡中ノ嶋村大字中條			中村健治	
全	一、〇〇〇	溜池	中蒲原郡白根町			星野昌平	
全	一、〇〇〇	はし池	北蒲原郡加治村大字早道場			澁谷兼松	
六月三十日	二、六〇〇	雨池	中魚沼郡千手町村大字上新井			高橋音吉	
七月四日	三、〇〇〇	谷ノ池	刘羽郡高濱町大字宮川			芳川廣吉	
全	五、〇〇〇	宮ノ谷堤	岩船郡神納村大字殿岡			佐藤角太郎	
全	一、〇〇〇	北内ノ池	刘羽郡中通村大字會地			新野奥次郎	
全	二、〇〇〇	雁田久保ノ池	全	北鯖石村大字與三		小野仁作	
全	一、五〇〇	金俣新田溜	岩船郡關谷村大字久保			横山半衣紋	
全	六、〇〇〇	綿打溜	三嶋郡嶋田村大字小嶋谷			久須美諫	
全	一、一〇〇	仙田口溜	中魚沼郡上野村			村農會長 小海古屋藏	
全	一、〇〇〇	熊澤溜	全			全	人
全	五〇〇	下平溜	全			全	人

交付月日	交付尾數	水面ノ種類及名稱	住所		姓名
			住	出願	
七月八日	一、六〇〇	大堤	中魚沼郡中條村大字中條		水落松太郎
全	一、〇〇〇	丸田堤	全		樋口徳平
全十日	二、六〇〇	金比羅池	北蒲原郡松塚村		金村長平
全廿七日	一、三〇〇	中澤用水溜	中條町		丹後千代太郎
八月六日	五〇、〇〇〇	福嶋潟	全	中浦村大字天王	熊谷三六
計	一一八、三〇〇	二四面	八	郡	貳拾貳名

鮭人工孵化事業

一、採卵ノ狀況

本事業ハ本場創立以來ノ繼續事業ニシテ採卵豫定數ハ八百萬粒ナリ而シテ十一月三十日三面川筋字堀川ノ第四回「浚へ」ヨリ採卵ニ着手シ十二月十四日七百四萬粒ヲ得タリシモ爾來漁獲減少魚体老成シテ採卵ニ供シ得ベキモノ極メテ尠ク十二月二十三日ニ至リ七百五十萬五千粒ヲ得タルモ到底豫定ノ採卵見込ナキヲ以テ全二十三日限り採卵ヲ停止スルノ止ムナキニ至レリ此間日ヲ閱スルコト二十四日採卵日數二十二日ナリトス採卵ノ方法ハ前年度ト等シク字堀川ノ「浚へ」ニ由ルモノハ採取法ニヨリ大海戸、中網川、見出川ノ三漁場ニ於テハ全部切開採卵法ヲ採用セリ左ニ採卵日表ヲ掲グ



十方尾以上

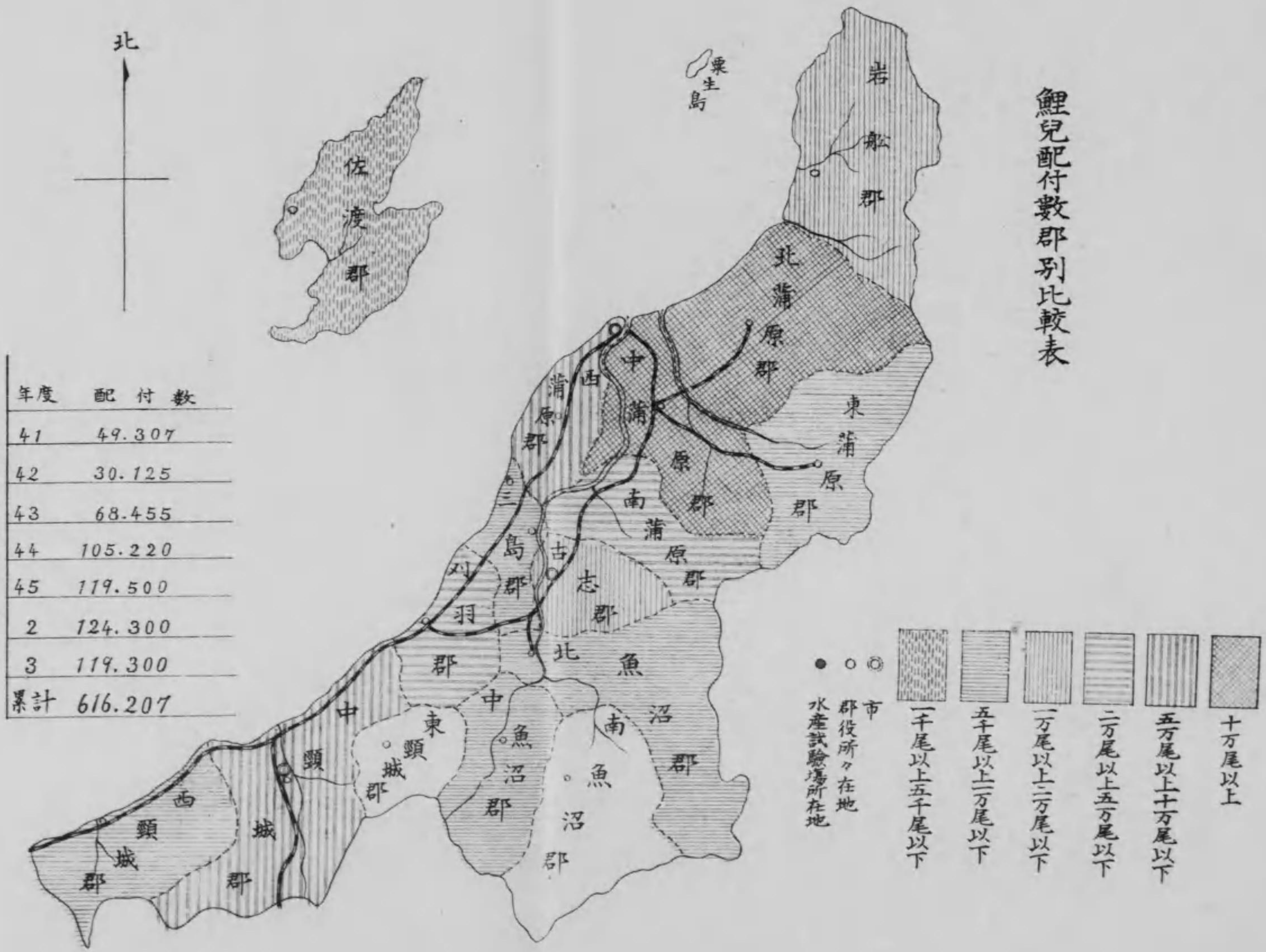
全	廿七日	一、三〇〇	中澤用水溜	全	中條町	金井
八月六日	五〇、〇〇〇	福嶋海	全	中浦村大字天王	丹後千代太郎	平
計	一一八、三〇〇	二四面	八	郡	熊谷	三六
					貳拾貳名	

鮭人工孵化事業

一、採卵ノ狀況

本事業ハ本場創立以來ノ繼續事業ニシテ採卵豫定數ハ八百萬粒ナリ而シテ十一月三十日三而川筋字堀川ノ第四回「浚へ」ヨリ採卵ニ着手シ十二月十四日七百四萬粒ヲ得タリシモ爾來漁獲減少魚体老成シテ採卵ニ供シ得ベキモノ極メテ尠ク十二月二十三日ニ至リ七百五十萬五千粒ヲ得タルモ到底豫定ノ採卵見込ナキヲ以テ全二十三日限リ採卵ヲ停止スルノ止ムナキニ至レリ此間日ヲ閱スルコト二十四日採卵日數二十二日ナリトス採卵ノ方法ハ前年度ト等シク字堀川ノ「浚へ」ニ由ルモノハ採取法ニヨリ大海戸、中網川、見出川ノ三漁場ニ於テハ全部切開採卵法ヲ採用セリ左ニ採卵日表ヲ掲グ

鯉兒配付數郡別比較表



年度	配付數
41	49.307
42	30.125
43	68.455
44	105.220
45	119.500
2	124.300
3	119.300
累計	616.207

鯉兒配付數累計比較表

前記ノ卵ハ三面川第二孵化場へ五百萬粒第一孵化場へ二百五十萬五千粒ヲ收容シ十二月十四日ヨリ檢卵ニ着手シ第二孵化場ハ一月二十日迄ニ三回第一孵化場ハ二月五日迄ニ四回施行セリ而シテ第二孵化場ハ一月上旬第一孵化場ハ二月上旬迄ニ

二、育卵ノ經過並各孵化場ヘノ配付

採 卵 日 表						
月 日	堀 川	見出川	中網川	大海戸	日 計	累 計
11,30	25,000	297,500	65,000	65,000	452,500	
12, 1		267,500	57,500	147,500	472,500	925,000
2		157,500	40,000	270,000	467,500	1,392,500
3		320,000	65,000	190,000	575,000	1,967,500
4	67,500	220,000	120,000	95,000	502,500	2,470,000
5		242,500	170,000	260,000	672,500	3,142,500
6	75,000	242,500	172,500	285,000	775,000	3,917,500
7		150,000	155,000	202,500	507,500	4,425,000
8		120,000	65,000	322,500	507,500	4,932,500
9	22,500	197,500	122,500	167,500	510,000	5,442,500
10		45,000	50,000	97,500	192,500	5,635,000
11		80,000	57,500	115,000	252,500	5,887,500
12		127,500	65,000	302,500	495,000	6,382,500
13		185,000	100,000	205,000	490,000	6,872,500
14		42,500	30,000	97,500	170,000	7,042,500
15		117,500	35,000	17,500	170,000	7,212,500
16		60,000	22,500	22,500	105,000	7,317,500
17	12,500				12,500	7,330,000
20		20,000	32,500		52,500	7,382,500
21		20,000			20,000	7,402,500
22		62,500			62,500	7,465,000
23		30,000	10,000		40,000	7,505,000
計	202,500	3,005,000	1,434,000	2,862,500	7,505,000	



全部發眼セリ

發眼卵ハ一月十五日十六日ノ二日ニ亘リ九十萬粒ヲ信濃川孵化場へ全二十一日百八十萬粒ヲ阿賀野川孵化場へ越ユテ二月六日二百七十萬粒ヲ月岡孵化場へ荷造發送シ殘餘ノ百四十一萬八千二百二十九粒中四十一萬八千二百二十九粒ヲ三面川第一孵化場へ一百萬粒ヲ全第二孵化場ニ収容育養セリ

各孵化場へ配卵ノ荷造ハ從來ノ通り運搬ヘ本年度ヨリハ羽越線村上迄通ゼシヲ以テ前年度迄ノ如ク馬橋ヲ以テ十里ヲ運搬スルノ要ナク孵化場ノ對岸村上町ヨリ驛迄略二十町ハ馬車ヲ用ヒ信濃川孵化場行キハ魚沼鐵道小千谷驛迄流車積夫レヨリ二里餘ハ棧ニ據レリ阿賀野川孵化場行キハ岩越線五泉驛迄ハ流車積夫レヨリ村松町ヲ經テ約二里ハ馬車月岡孵化場行キハ信越線三條驛迄流車積夫レヨリ約二十町ハ脊負ヒテ搬入セリ本年度ハ運搬ニ馬車若クハ馬橋ヲ用フルコト十里ヲ減ジ流車ニ據ルコト廿哩ヲ増加シタリシ外從來ト荷造ハ勿論運搬器具運搬方法共異ナルコトナカリシニ拘ラズ途中取扱ノ粗暴ナリシ爲メカ運搬器ノ破損シタルモノアリ從來ニ比シ著シク運搬中ノ斃死多キヲ見タルハ遺憾トスル所ナリキ

各孵化場配卵表

孵化場名	發送月日	収容月日	配卵數
信濃川 鮭人工孵化場	大正四年一月十五日	大正四年一月十八日	九〇〇、〇〇〇
阿賀野川 鮭人工孵化場	全	全	一、八〇〇、〇〇〇
月岡 鮭人工孵化場	全	全	二、七〇〇、〇〇〇
三面川 第一鮭人工孵化場	全	全	四一八、二二九
三面川 第二鮭人工孵化場	全	全	一、〇〇〇、〇〇〇
計			六、八一八、二二九

三、發育ノ狀況並放流

信濃川 鮭人工孵化場

大正四年一月十八日正午九十萬粒着卵即時開函第二號ヨリ六號ニ至ル五面ノ室内孵化池ニストーン式孵化盆六十八枚ニ収容シ廿一日ヨリ孵化ヲ初メ一月三十日過半孵化シ二月六日ヲ以テ全部孵化ヲ終了セリ
 魚兒ハ二月二十日頃ヨリ浮游シ初メ三月八日頃ニ至リ約半數三月三十一日ニ至リ全部浮游セリ三月四日ヨリ順次外池ニ放養シ三月十一日ヨリ約四分ノ一ニ對シテ投餌ヲ開始セリ其分量ハ一日一萬尾ニ對シ一匁ノ割合ニシテ漸次五匁迄増加セリ
 放流ハ三月二十五日ニ約二十三萬尾四月五日ニ約廿萬尾四月十五日殘餘ノ魚兒全部三十六萬餘尾ヲ放流シテ本年度ノ事業ヲ終了セリ

放流魚兒ノ體長ハ最大一寸五分最小一寸二分平均一寸三分ナリキ放流ノ場所ハ例年ノ如ク魚野川ノ信濃川ニ合流スル点ヨリ約三町上流ニ向テ盲管狀ノ溝渠ヲナセル所ナリトス左ニ其成績ノ概況ヲ表示ス

收容卵數	経過				放流數	備考
	期	日數	用水温(正午平均)	斃死數		
九〇〇、〇〇〇	自収容	二〇	一一、一	卵九三、九二四	七九〇、三一七	孵化ニ要セシ日數十七日 此間ニ於ケル水温ノ正午平均 一一、一
	自孵化終了	五三	一〇、五	一、五〇九		
	自全部浮游	一五	一〇、〇	二、七二四		
	自全部浮游至放流終了	八八	一〇、七	一〇九、六八三		
	總計及平均					

トス
 四月廿三日約廿五萬尾ヲ全三十日殘餘ノ全部ヲ放流セリ放流ハ前年度同様外池ノ魚溜金網ヲ撤シ孵化場前ヲ通流スル字見
 出川ノ支流ニ流出セシメタリ体長平均一寸三分左ニ其成績ノ概況ヲ表示ス

収容卵數	經		過		放流數	備考
	期	日數	用水温(正午平均)	斃死數		
四一八、二二九 ^尾	自収容	一九	六、三	卵五九、八九七	三四〇、九七〇 ^尾	孵化ニ要セシ日數十四日 此間ニ於ケル水温ノ正午平均 六、三
	至全部浮游	五〇	七、四	一一、一七八		
	自全部浮游	一四	一〇、五	一、二四〇		
	至放流終了	八三	七、七	七七、二五九		
	總計及平均					

三面川第二鮭人工孵化場

當場収容卵ハ一月廿五日ヨリ孵化ヲ初メ二月十二日ヲ以テ全部孵出セリ三月二日ヨリ浮游ヲ初メ四月九日ヲ以テ全部浮游
 セリ三月十八日ヨリ漸次外池ニ放養シ四月十五日ヨリ約廿五萬尾ニ對シテ投餌ヲ開始ス其分量ハ第一孵化場ニ等シ
 四月廿三日約卅五萬尾全三十日殘餘ノ全部ヲ放流シ本場本年度ノ事業ヲ終了セリ放流魚兒ノ体長ハ平均一寸三分放流ノ方
 法ハ第一孵化場ト同様注排水開ニ於ケル魚溜金網枠ヲ撤シテ魚兒ノ自然游出ニ任セリ左ニ其成績ノ概況ヲ表示ス

収容卵數	經		過		放流數	備考
	期	日數	用水温(正午平均)	斃死數		
一、〇〇〇、〇〇〇 ^尾	自収容	二二	六、四	卵二三、一五二	八四三、四九三 ^尾	孵化ニ要セシ日數十九日 此間ニ於ケル水温ノ正午平均 六、五
	至全部浮游	五六	七、二	二四、二七五		
	自全部浮游	二一	一〇、九	三、二九六		
	至放流終了	九九	七、八	一五六、五〇七		
	總計及平均					

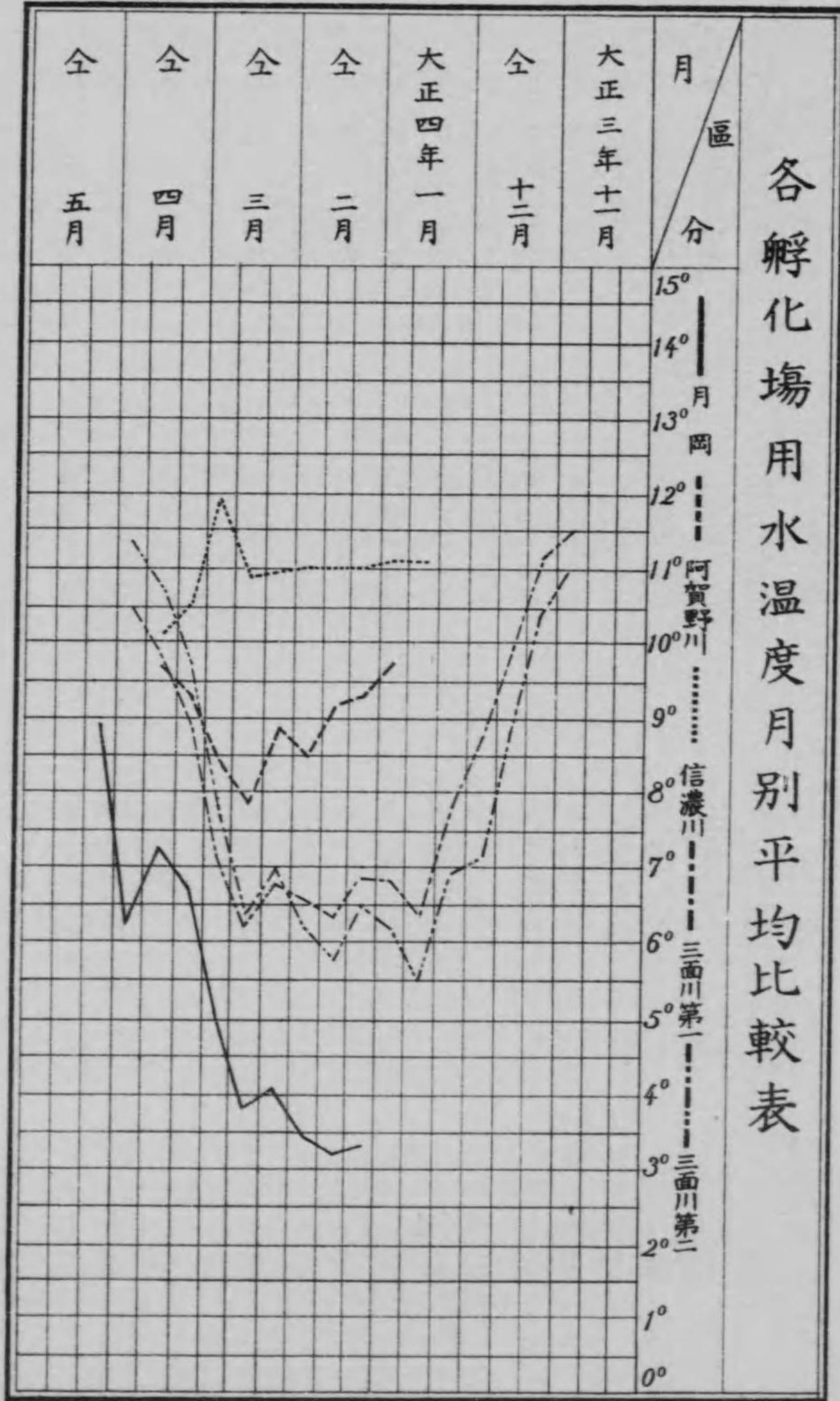
以上ノ成績ヲ概括スルニ本年度ノ鮭人工孵化事業ハ大正三年十一月三十日採卵開始以來大正四年五月九日月岡孵化場放流
 ニ至ル迄總日數百六十一日放流總數六百七萬三千五百八十二尾採卵數ニ對シ八割一分弱ニシテ各期別斃死ノ詳細左ノ如シ

斃死總數 一、五八二、七六六

内

- 採卵ヨリ各孵化場(配卵迄ノ死卵數)無眼卵) 六八六、七七一
- 各孵化場収容ヨリ孵化終了迄ノ斃死數(卵及魚兒) 六四二、四四四
- 孵化終了後全部浮游迄ノ斃死數 九二、二二七
- 浮游後放流終了迄ノ斃死數 九、九七六

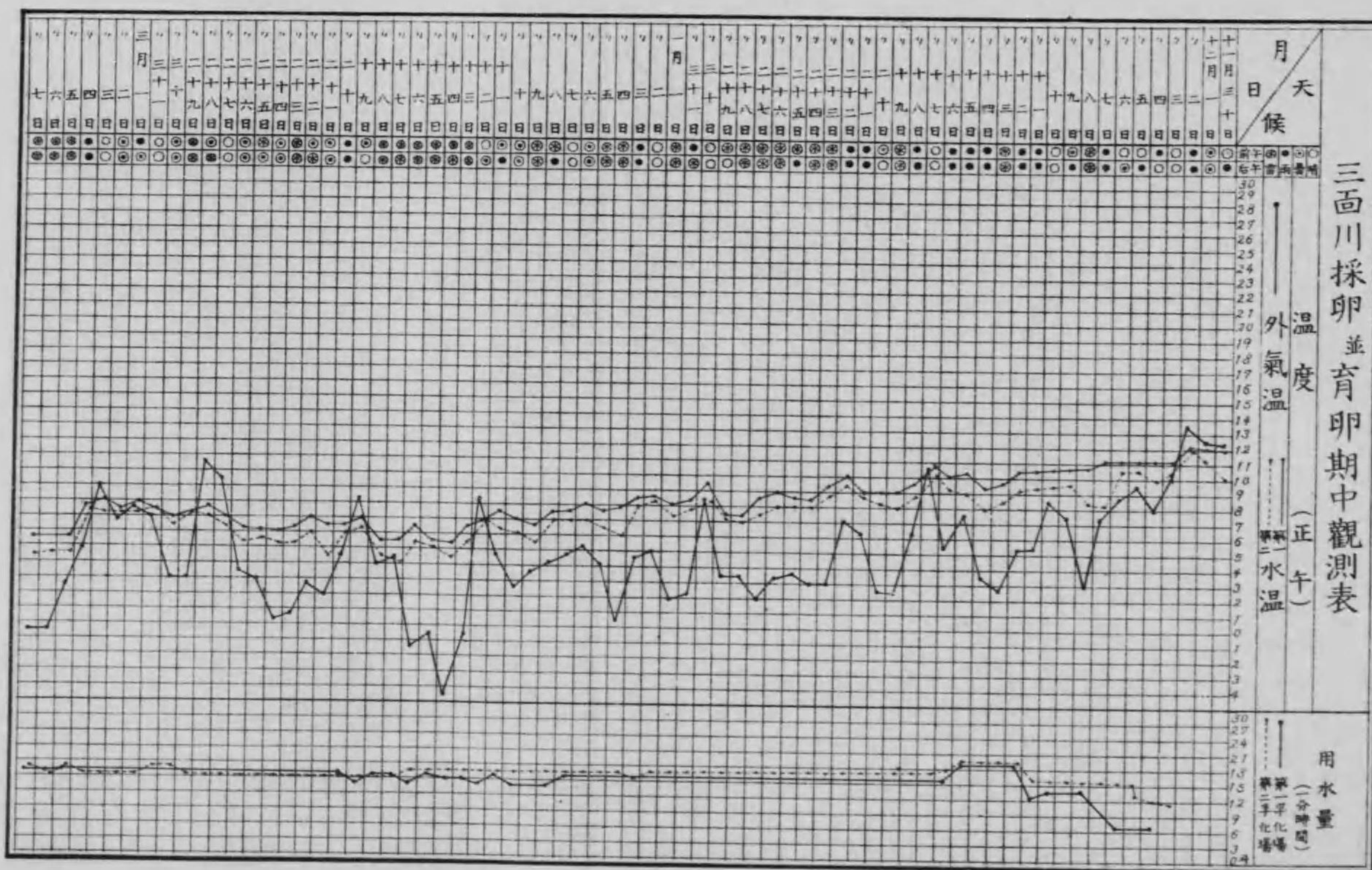
各孵化場用水温度月別平均比較表

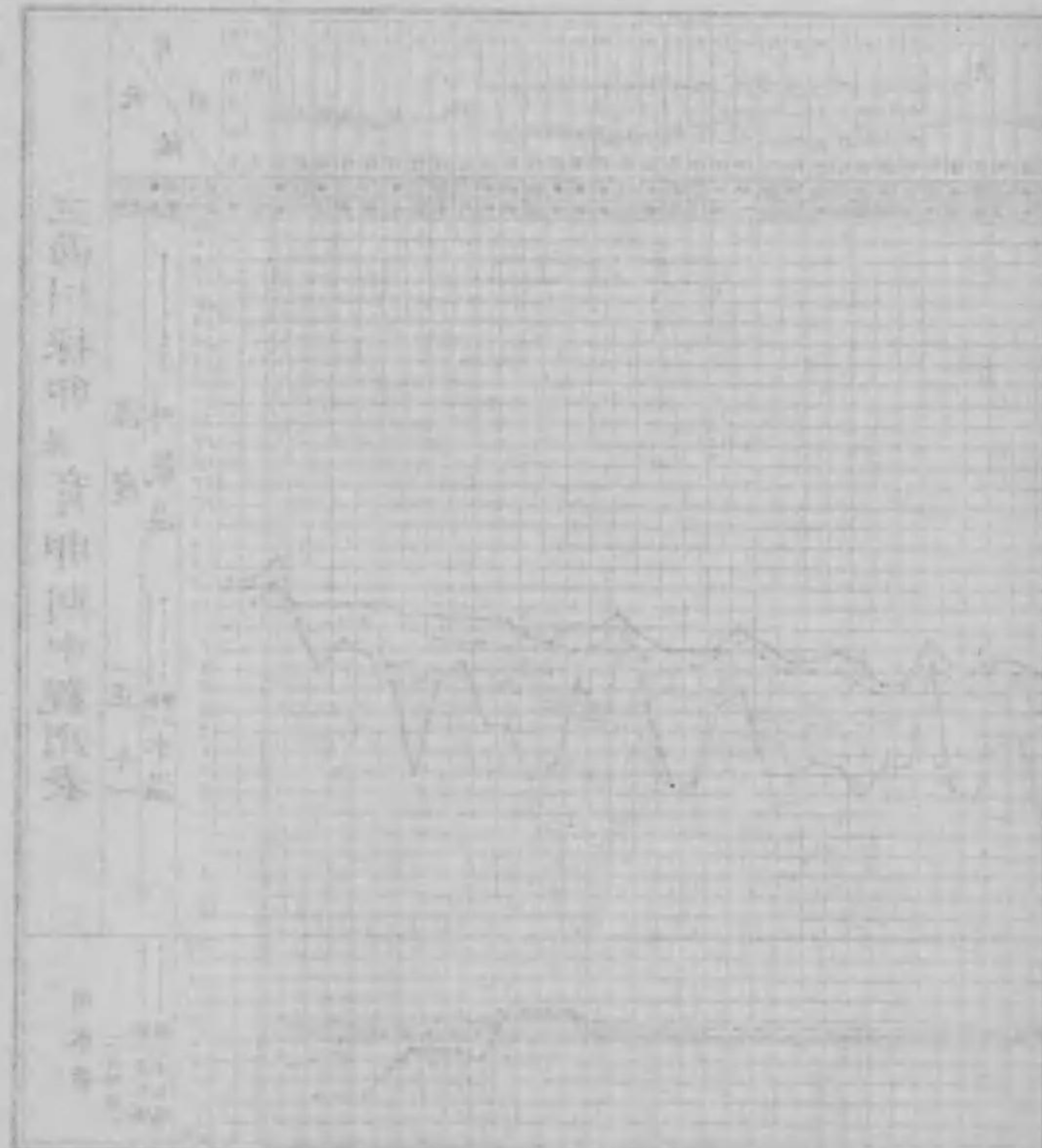
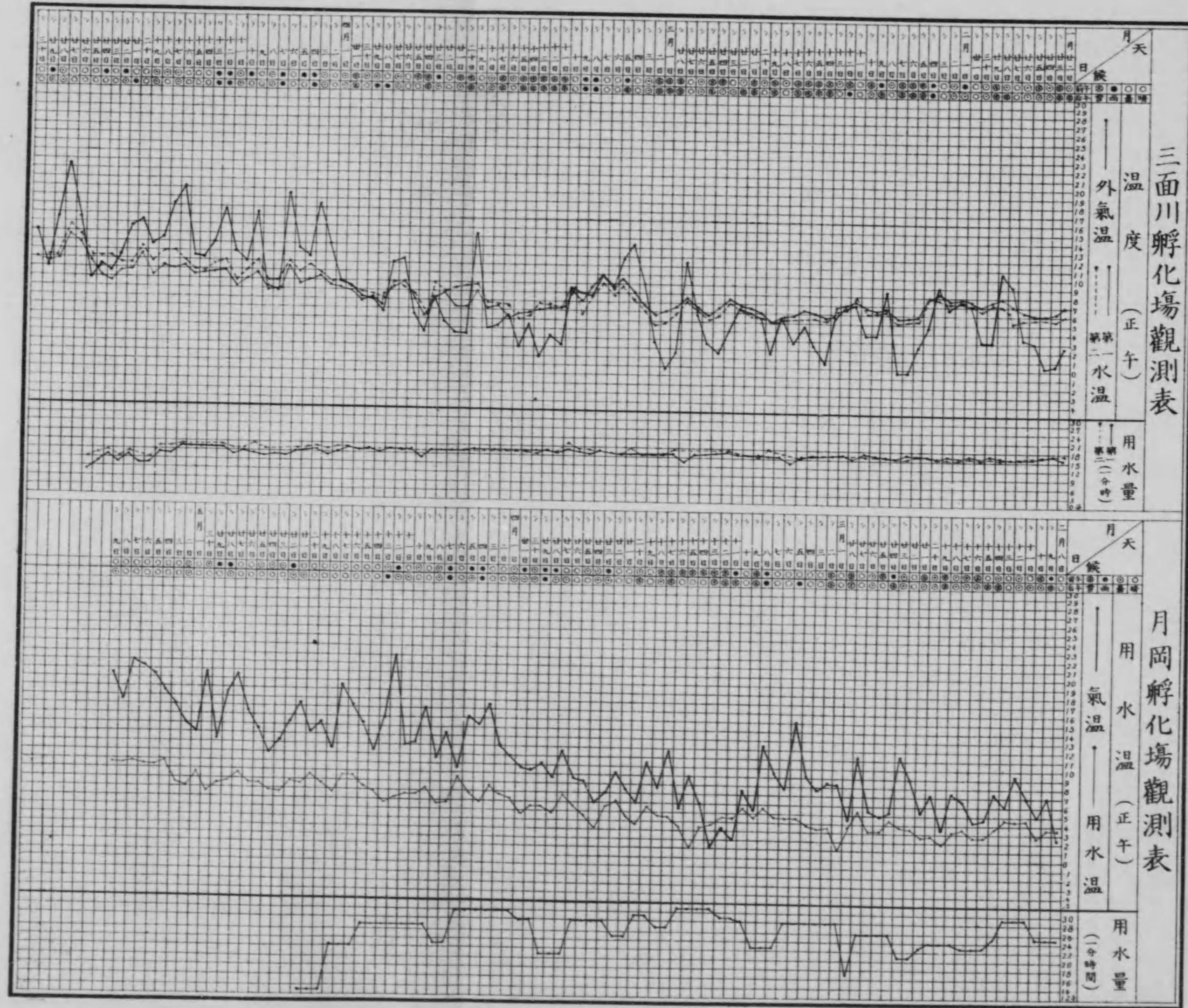


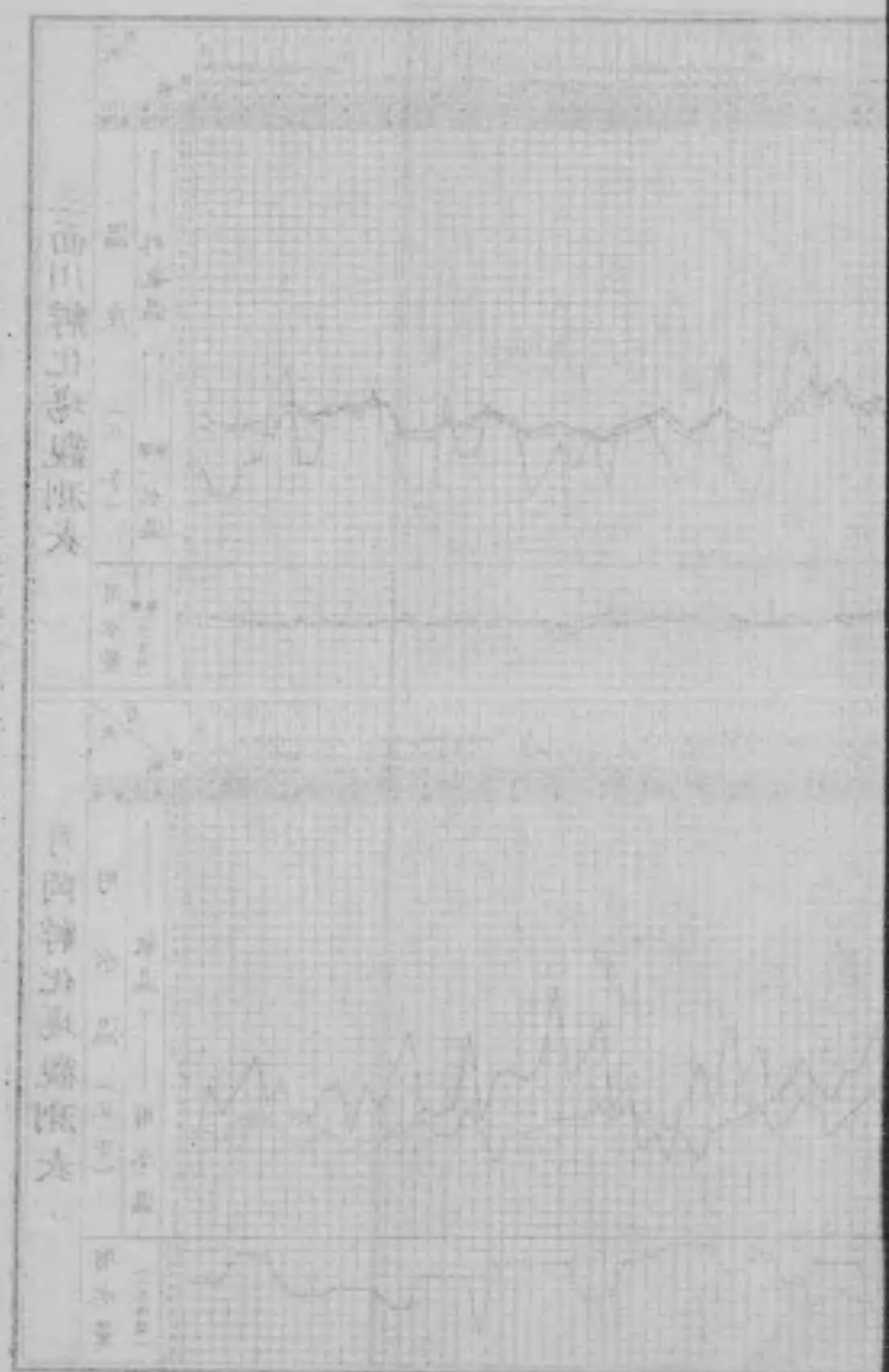
本場創立以來探卵並放流表

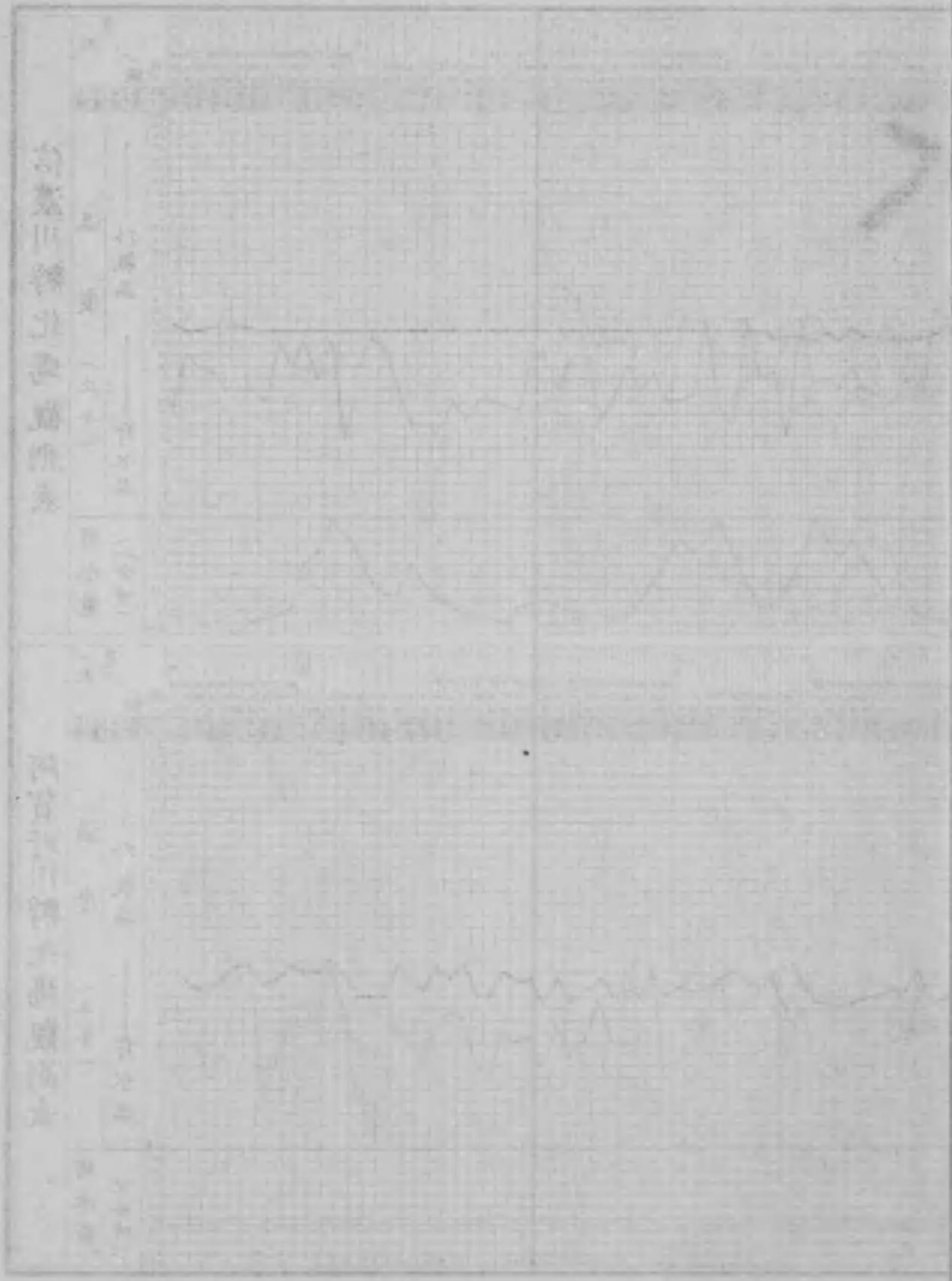
年 度	探 卵 數	放 流 數	斃 死ノ 步 合
明治三十二年度	三,五三,〇〇〇	二,九三,一四五	一,六五
全 三十三年度	三,〇八,〇〇〇	二,七三,〇三三	一,〇五
全 三十四年度	三,〇〇,〇〇〇	二,七二,一四七	〇,八五
全 三十五年度	二,三九,〇〇〇	二,〇二,〇二四	一,四七
全 三十六年度	三,〇〇,〇〇〇	二,五〇,五七七	一,四六
全 三十七年度	三,〇〇,〇〇〇	二,四三,六五	一,九
全 三十八年度	三,一一,〇〇〇	二,七六,〇〇〇	一,三
全 三十九年度	五,六三,〇〇〇	五,〇四,九七七	一,〇〇
全 四十年度	五,四五,〇〇〇	五,〇六,〇四三	〇,七
全 四十一年度	四,五三,〇〇〇	四,〇八一,六四三	一,〇
全 四十二年度	五,〇〇,〇〇〇	四,二五,七一一	一,五〇
全 四十三年度	八,八一,三〇〇	七,三六,九五〇	一,三
全 四十四年度	八,四七,五〇〇	六,八一,二六四	一,六
大正元年度	八,三〇,〇〇〇	六,八六,五七七	一,七
全 二年度	八,〇〇,〇〇〇	六,八〇,二四六	一,五
全 三年度	七,五〇,〇〇〇	五,九三,三四	二,〇

三面川採卵並育卵期中觀測表









大正三年度本縣重要漁況

本縣重要魚族拾種ニ就テ其漁況ヲ調査測算セルモノヲ其儘左ニ參考ニ供ス

一、眞 鱈

漁獲高 六千一百七十九萬五千〇五十五尾

金額 貳拾貳萬六千四百拾貳圓

漁期 初期ハ上中越後及佐渡ニ於テ稍早ク四月中旬下越後ハ五月上旬盛期五月中下旬終期六月上旬

漁況 前年ニ比シ漁獲高ニ於テ約四割金額ニ於テ二割ノ減少ヲ示シ全縣ヲ通ジ概シテ魚群稀薄ナリシガ如シ

市價 縣下一圓改良流網普及ノ結果魚体一般ニ大ナルモノ網獲セラレ從テ市價良好盛漁期ト雖モ一尾參厘内外ヲ維持シタリシガ終期ニ至リ漸次低落シ最低壹厘五六毛ニ下レリ

總漁獲高ノ七割ハ改良流網他ハ舊式流網ニテ漁獲セラレタルモノナリ

二、鯛

漁獲高 十一萬一千六百二十七貫

金額 八萬四千六百貳拾七圓

漁期 延繩漁業ハ冬末ヨリ初春ニ亘リ盛期ハ六月上旬ヨリ六月下旬ニシテ七月上中旬頃ヨリ八月ニ至リ終期トナレリ

縛網漁業ハ五月上旬ヨリ六月上中旬ニ亘リ盛期トナリ七月ニ至リ終期トナレリ

地曳網ハ五月上旬ヨリ初マリ盛期ハ六月中下旬ニシテ七月下旬ニ至リ終期トナル

漁況 延繩類ハ佐渡沿海ニ於テ平年漁ニシテ越後沿海ハ一般ニ不況ナリシ網類ニテハ地曳網ハ至テ不漁ニシテ算スル

市價

ニ足ラズ縛網ハ中頸城、刈羽、岩船沿海ニ於テ行ハレモ平年ノ漁獲ヲ以テ終了セリ
繩漁ノモノ平均一貫匁七拾八錢九厘網漁ノモノ六拾九錢六厘昨年ニ比シ前者ハ約五分低廉ニシテ後者ハ約四割
ノ高價ナリ
漁獲高中六萬九千六百六十一貫價格五萬五千貳百五拾八圓ハ延繩ニシテ他ハ縛網ヲ主トシ其他ハ地曳網ニヨリ
漁獲セラレタルモノナリ

二、鯖

漁獲高

二十一萬〇八百六十貫

金額

四萬七千六百六拾八圓

漁期

五月上旬ヨリ初期ニ入り六月ヨリ七月上旬迄盛期全月下旬ニ至リテ終期トナル秋期ノモノハ十月中旬ヨリ初メ
十二月下旬ヲ以テ終期トナル

漁況

越後沿海ニ於ケル延繩ハ一般ニ豊漁ニシテ昨年ニ比シ約五割ノ好況ヲ呈シ網類ハ鯛縛網鮪大謀網鰯地曳網等ニ
ヨリ漁獲セラレタルモノニシテ昨年ヨリ約三割餘ノ減収ニシテ通ジテ昨年ニ比シ約一割五分餘ノ増収ナリ秋期
ノモノハ各地一般ニ薄漁ニシテ記スルニ足ラズ

市價

網類漁獲ノモノハ一尾(百七八十匁ヨリ二百匁位ノモノ)貳錢五六厘ヨリ壹錢内外ニ低落セシコト往々アリシガ
之ヲ平均スレバ一貫匁拾五錢參厘ニ當リ繩類漁獲ノモノハ常ニ相當ノ市價ヲ保チ一貫匁平均貳拾七錢五厘昨年
ニ比シ豊況ナリシタメ約二割ノ低廉ナリ

漁獲高中拾貳萬六千八百貫金額參萬四千七百四拾八圓ハ繩漁ニシテ八萬四千六十四貫金額壹萬壹千四百四拾四
圓ハ網類ニヨリ漁獲セラレタルモノナリ

四、背黑鰻

漁獲高

十一萬二千八百七十四貫

金額

壹萬七千六百八拾參圓

漁期

初期四月下旬、盛期六月、終期六月下旬ヨリ七月上旬

漁況

全縣ヲ通ジ北蒲原郡ハ總漁獲高ノ約半數ヲ占メ好況ナリシモ其他ハ一般ニ薄漁ニ終レリ秋期ノモノ亦タ一層ノ
不況ニテ終了セリ市價一貫匁拾五錢内外ナリ
漁具ハ地曳網九十三統此外中頸城郡ニ於ケル少許ノ揚繰網ニシテ昨年ニ比シ地曳網使用統數ニ於テ約三分ノ一
ニ減少セリ

五、鮪

漁獲高

一千三百三尾

金額

壹萬貳千參百七拾圓

漁期

初漁期四月上旬盛期六月上旬ヨリ全月下旬終期八月上旬

漁況

流網類ハ連年不漁ノ爲メ經營者更ニナク漁獲ハ主トシテ大謀網ニヨリテ漁獲セラレタルモノニシテ此ノ内瓢網
ニヨリ漁獲セラレタルモノアルモ極メテ僅少ナリ而シテ其使用統數ハ岩船郡ニ於テ一統佐渡郡ニテ九統ニ過ギ
ズシテ昨年ニ比シ使用統數ニ於テ九統ヲ減ジ漁況亦タ良好ナラズ
佐渡岩船兩郡ヲ通ジ一般ニ薄漁ノ割合ニ市價低廉ニシテ一貫匁六七拾錢内外ノ市價ナリ

六、柔魚

漁獲高 一千八百九十萬九千四十五尾

金額 拾萬五千九百貳拾圓
漁期 初期五月下旬ヨリ六月下旬盛期七月下旬ヨリ九月中旬終期九月下旬ヨリ十月下旬

漁況 越後佐渡兩沿海各地ニ於ケル漁獲高ハ昨年ノ半ニ達セズ尾數ニ於テ二千五十六萬八千尾金額拾九萬八千貳百圓ノ減収ナリ

市價 越後沿海ニ於テ概シテ高ク一尾平均壹錢參厘佐渡ニ於テハ一尾平均七厘例年ト大差ナシ

漁獲高中三百六十四萬四千尾金額四萬八千七百圓ハ越後沿海ニシテ八百十六萬七千尾金額五萬七千貳拾圓ハ佐渡沿海ニ於ケル漁獲高ナリ

七、鮭

漁獲高 十二萬二千五百五十七尾

金額 拾壹萬四千四百拾六圓

漁期 初漁期九月下旬ヨリ十一月月上旬、盛期十月下旬ヨリ十二月中旬終期十二月上旬ヨリ一月下旬

漁況 信濃川阿賀野川筋ニ於ケル漁況ハ略ボ昨年ト同シキ漁獲アリシガ其他ニ於ケル河川沿海共概シテ薄漁ニ終リ全縣ヲ通ジ昨年ニ比シ尾數ニ於テ六萬一千餘尾金額五萬壹千餘圓ノ減収ナリ

市價 信濃川及三而川ヲ中心トシテ岩船郡最モ市價良好ニシテ一尾平均壹圓四錢其他ノ河川及沿海ハ前年ト大差ナク全縣ヲ通ジ一尾平均九拾參錢五厘ニ當レリ

八、鱒

漁獲高 十二萬七十六尾

金額 六萬六千貳拾六圓

漁期 河川ニ於ケル寒鱒ハ二月上旬ヨリ初期ニ入り其盛期ハ全月下旬ヨリ三月上旬ニシテ春鱒初漁期ハ全月下旬頃ヨリ漸次上流ニ移リ七八月ニ至リ終期トナレリ

沿海 一月下旬ヨリ初期ニ入り盛期ハ三四月ニシテ六月ヨリ七月下旬ニ至リ終期トナル

漁況 信濃川阿賀野川ニ於テ昨年ニ比シ何レモ二割ノ減獲其他ノ河川ニ於テハ例年ト大差ナカリシモ越後沿海ニ於テハ約六割ノ減少ニシテ佐渡ハ全ク不況ニ終レリ而シテ前年度ニ比シ漁獲尾數ニ於テ九萬一千尾價格ニ於テ貳萬餘圓ノ減収ナリ

市價 概シノ河川ニ於ケル寒鱒ヲ最高トシ河川ニ於ケル春鱒之ニ次ギ越後沿海ハ價格最モ低廉ナリシコト例年ニ全シ之ヲ平均一尾當リ河川ノ分六拾壹錢越後沿海四拾壹錢佐渡ハ五拾錢ナリ漁獲高ノ約二割五分ハ信濃川三割ハ阿賀野川四割ハ其他ノ河川及越後沿海ニテ漁獲セラレタルモノナリ

九、鯿

漁獲高 一萬九千五百五十八尾

金額 壹萬參千參百七拾九圓

漁期 延繩漁ハ初期五月盛期六月上中旬終期六月下旬秋季ヨリ冬期ニ亘ルモノハ十月下旬ヨリ初マリ翌年二月ニ終了セリ

漁況 主トシテ延繩漁ノミニヨリテ漁獲セラレタルモノニシテ連年薄漁ニテ本年亦タ一層ノ不況ヲ呈セリ其他大謀網大敷網ニヨリ多少漁獲セラレシモ何レモ不漁ニシテ算スルニ足ラズ

市價 不漁ノ割合ニ市價一般ニ低廉ニシテ春期ノモノ一尾平均六拾八錢四厘冬期ノモノ八拾參錢内外ニシテ例年ト大

差ナシ

十、鯊

漁獲高 千六百八十二萬四千八百尾

金額 拾萬七千八百六圓

漁期

漁況

市價

十月下旬ヨリ十一月中旬ニ亘リ初期ニ入り三、四月ニ至リ盛期トナリ四月下旬ヨリ五月下旬ニ亘リ終期トナル
 佐渡兩津附近沿海並ニ西頸城沿海ニ於テハ豐漁ナリシガ中越沿海ニ於テハ稍ヤ薄漁ニ終レリ而シテ總漁獲高ノ
 約七割ハ佐渡沿海約二割ハ西頸城沿海ニシテ其他ハ刈羽三嶋西蒲原沿海ニテ漁獲サレタルモノナリ
 各地共豐漁ナリシ爲メ之レガ影響ヲ受ケ一般ニ市價低落シ就中佐渡郡ニ於テ最モ低廉ニシテ一尾平均五厘二毛
 ヲ最低トシ西頸城地方之ニ次ギ一尾平均八厘二毛中越方面ニ於テハ一尾壹錢貳參厘内外ナリキ

14.2-20

大正四年十月三十日印刷
 大正四年十一月五日發行

新潟縣水產試驗場

印刷者 中川津兵衛

新潟縣三嶋郡與板町

印刷所 中川商店印刷部

新潟縣三嶋郡與板町

終

